
干支恋奮闘記

万華鏡

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

千支恋奮闘記

【Nコード】

N1045Z

【作者名】

万華鏡

【あらすじ】

十二支+αのほのぼほ(?)物語。基本は子×猫です。たまに違うカップリングも出てきます。視点はころころ変わります。一つ一つが短編仕様で、微妙につながっている感じにしていきたいと思います。SSなので、結構短めにしました。ちょっとした時に読みたい人にお勧めです！

猫さんと子

「おい猫！こっちの書類も頼む！」

「・・・わかった。」

「んな不満そうな顔すんなって！後で何か食べ物やるからさー！」
「いないよ。はい。」

そういつてつみ上げられた書類をどんつと置く。

ちらりと先ほどまで話していた声のあるじを見ると、そこにはこのしめきり前のまんがかたとでも言いたくなるような人物の後ろすがたがある。

こんなのがかみさまだなんて誰が信じるだろうか。

少なくともわたしが人間だったらきつとこんなかみさま信じないと思う。

「でもかみさまなんだよなあ・・・。」

「何か言ったか？」

「いや、なにも。」

「っつーか猫。お前今日は逃げなくていいのかよ？」

「?どういう意味？」

「どういつてお前・・・今日、子の奴が来るっつってたけど。」
「!?!?。」

子の奴＝ねずみ。

猫（わたし）のてんてき。

わたしはねずみの中でもとくに子の主がだいきらいだった。

・・・だつて――

「・・・わたし帰るから。じゃあねつ。次からはもっとはやく言つてよ。」

「おーはいはい。じゃあなー猫。」

そんなかみさまの言葉はむしして、長いろうかを走って行く。

「何してるんですか？」

あともう少しでげんかんというところで、とつぜん陰からつでを引っ張られて外で出ることはできなかった。

「ね、ねずみ・・・。」

「こんにちは、猫さん。」

予想していた通り。わたしのだいっきらいな子の主だった。

「なにしにきたの。」

「もちろん、猫さんに会いに来たんですよ。」

「ようがないなら帰つてよ。」

「猫さん愛してます結婚しましょう。」

「・・・・・・・・話をきいて。」

「嫌です。」

「・・・・・・・・・・。」

会ったらいつもこうだ。なにいつても聞く耳もってくれない。だから会いたくなかったのに・・・。

「じゃあねっ。」

「あ、ちよっと、待ってくださいよ・・・!!」

「いや。さよなら。」

ばれないようにじりじりとうしろへ下がってもてる限りの力でうでを振り切って反対方向へとにげた。

・・・わたしは子の主がきらい。
だって、

だっていくらにげても、ひどい言葉を投げつけても、
『愛してます』なんていうから。
かんちがいしそうになってしまっから――

「・・・まあ、そのうち好きにさせて見せますよ。」

《追いかける子と追いかける猫》

猫さんと子（後書き）

強制連行：ゝ（。　。　）　・　C　>（ノ　；　；　）　ノ　イヤアアアアアア
ア！！

→今のところの子と猫の万華鏡（作者）のイメージです（笑）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1045z/>

干支恋奮闘記

2011年12月3日22時45分発行